

報告事項ア

ふるさとキャリア教育フェスティバルの開催について

ふるさとキャリア教育フェスティバルの開催について、別紙のとおり報告します。

令和6年2月7日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

## 1 目的

「ふるさとキャリア教育フェスティバル」を開催することで、鳥取県に誇りと愛着を持ち、予測困難な社会の変化に対応しながら、職業的・社会的に自立し、自分らしい生き方を実現するとともに、将来にわたりふるさと鳥取を思い、様々な場面でふるさと鳥取を支えていくことができる児童生徒を育成する「ふるさとキャリア教育」の取組を広く県民に周知するとともに、県民が一体となった「ふるさとキャリア教育」の推進に向けて機運を醸成する。

## 2 日時及び会場

日時 令和6年2月3日（土）午後1時30分から午後4時30分まで  
会場 倉吉未来中心 セミナールーム3（2階）及びアトリウム（1階）  
（倉吉市駄経寺町212-5）

## 3 参加者

約200名（児童生徒、保護者、教職員、一般県民、県・市町村教育行政関係者）

## 4 内容

### 【セミナールーム3】

#### （1）開会式・行政説明

- ①オープニングムービー「私の故郷」（第2回とっりの魅力発信PR動画コンテスト最優秀賞）
- ②開会あいさつ 足羽 英樹 教育長
- ③行政説明「鳥取県のふるさとキャリア教育について」

#### （2）「親子でおしごと体験ツアー」参加児童による学びの成果発表会

##### ○発表者

- ・東部 岩美町立岩美北小学校 6年 飯野 響暉さん
- ・中部 倉吉市立成徳小学校 5年 井上 瑛稀さん
- ・西部 米子市立福米西小学校 6年 勝部 凜さん  
4年 勝部 太晴さん



##### ○概要

「親子でおしごと体験ツアー」（令和5年7月31日から8月2日の3日間開催）の参加者のうち代表児童4名が、ふるさと鳥取の魅力ある企業の仕事を見学、体験し、感じたことや新たに発見したことなどをまとめ、自分なりの言葉で発表した。

##### ○参加者の感想

- ・発表内容から、ツアーでの体験の充実ぶりが伺えた。また、子どもたちの体験発表も、大変興味がわく内容だった。
- ・おしごと体験ツアーでの子どもたち（親子）の発見や感動がよく伝わった。実際に見学してなくても、各企業の努力や願い、熱意を知ることができた。子どもたちの表現力に感動した。
- ・子どもたちが体験ツアーでどういったことを体験し、感じたのかをきちんと伝えられていたと思った。

### (3) パネルディスカッション

＜テーマ＞ 「ふるさと鳥取の魅力ある企業で働く思い」



#### ○パネリスト

- ・株式会社LIMNO 商品企画課 石河 三加さん  
機構開発課 柏木 建太郎さん
- ・大江ノ郷自然牧場 有限会社ひよこカンパニー  
取締役 小原 良庸さん
- ・株式会社チュウブ 資材販売部 次長 宮脇 充さん
- ・大山乳業農業協同組合 製造管理課 北野 夏帆さん
- ・三光株式会社 総務・人事課 山本 歩美さん
- ・株式会社サテライトコミュニケーションズネットワーク  
企画営業課 松村 忠さん

#### ○概要

各企業の紹介、その企業での働きがい、やりがい、ふるさと鳥取で働く思い等についてパネリストそれぞれから話を聞いた。どの企業の方も、商品や製品、サービスなどを届ける相手に喜んでもらえること、また、満足してもらえることに働きがいを感じていると話された。また、鳥取には気候、地形、県民性など素晴らしい環境がそろっており、鳥取だからこそ発信できることがあること、人口が少ないことはデメリットばかりではなく、メリットにもなり得ること、そして、鳥取には何もないではなく、鳥取にしかないものや鳥取のこの地でしかできないことを発信し、鳥取のすばらしさや魅力をもっと多くの人に知ってもらい、鳥取を元気にしたいという思いなどを熱く語られた。

#### ○参加者の感想

- ・各企業、パネラーの思いがよく伝わり、生徒のキャリア形成に大変有益な情報だと感じた。
- ・鳥取だからこそできることが、それぞれの企業からそれぞれの視点で紹介されていたことが印象的だった。
- ・各企業の理念や力強さ、誇りや願いがよく伝わった。改めて、鳥取の企業のこれからの期待が大きくなった。



#### (4)「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト～わたしたちのまちを紹介しよう～」表彰式

##### ○表彰者

	小学校・義務教育学校 前期課程の部	中学校・義務教育学校 後期課程の部	高等学校の部
ふるさと キャリア教育 CMコンテスト 大賞	智頭町立智頭小学校 4年 2班 「智頭町ではい、智～頭！！」	鳥取市立青谷中学校 3年 日置チーム 「青谷町へようこそようこそ」	倉吉東高等学校 松尾 環子 「Tomorrow」
ふるさと キャリア教育 CMコンテスト CM賞	鳥取市立佐治小学校 6年 さじっ子セブン 「大好き！佐治の和紙！」	若桜町立若桜学園中学校 9年 観光業振興B 「みんな大好き米ノ山夏イチゴスムージー」	米子南高等学校 4ガールズ 「うちのふるさと永久不滅！」
	智頭町立智頭小学校 4年 4班 「今日の鳥取ニュース」	鳥取市立青谷中学校 3年 中郷チーム 「豊かな自然と伝統の町」	青谷高等学校 青谷学サイクリングマップを作ろう班 「青谷の魅力、しってる？」
ふるさと キャリア教育 CMコンテスト 奨励賞	智頭町立智頭小学校 4年 グループ5 「諏訪神社の魅力」	倉吉市立東中学校 1年 2-D 「体験する町、くらよし」	日野高等学校 日野郡ミリョク発信チーム 「30秒でわかる日野郡の紹介」
	日野町立日野学園 4年 スーパー15HG 「ようこそ日野学園へ」	若桜町立若桜学園中学校 9年 ジビエ振興 「鹿乃の若桜町紹介CM～ジビエ編～」	鳥取湖陵高等学校 山根 萌 「鳥取の美しい景色を…」
	岩美町立岩美西小学校 4年 岩美西小学校4年生 「岩美の宝」	日野町立日野学園 7年 グラオシ 「都合山たたら跡へレッツゴー」	鳥取湖陵高等学校 大久保 壱哉 「鳥取紹介～加賀温泉スベシャル～」

##### ○概要

各学校から応募のあった全120点の作品の中から、「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト 大賞」「CM賞」「奨励賞」に選ばれたチーム・個人の表彰を行った。また、式の最後に、本コンテストの審査委員長 小林 大二氏（江府町公認 YouTuber スタジオビーチ代表）に講評をいただいた。



##### ○参加者の感想

- ・自分たちで制作した映像の成果が、こういった形で表され、多くの人に知ってもらえることにとても感動した。
- ・どの作品からも鳥取愛を感じた。子どもたち、制作に関わられた先生の地域のよいところを知りたいという気持ちにあふれていたと思う。30秒という時間も内容を凝縮させてくれたと思う。
- ・子どもたちが歩いて登壇する間にCMが流れる演出や、その場で評価をもらったのがよかった。





## 【アトリウム】

### ○展示・体験内容

#### <展示コーナー①>

- ・鳥取県教育委員会「ふるさとキャリア教育」の取組概要展示

#### <展示コーナー②>

- ・「親子でおしごと体験ツアー」に参加した児童による学びの成果物展示  
東部地区：13作品 中部地区：12作品  
西部地区：12作品 合計 37作品



#### <展示コーナー③>

- ・「親子でおしごと体験ツアー」協力企業の紹介（6社）
- ・ミニおしごと体験（2社）株式会社LIMNO「タブレット組立体験」  
三光株式会社「映えるリサイクル燃料づくり」

#### <展示コーナー④>

- ・「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト」応募全120作品動画視聴ブース

### ○参加者の感想

- ・県教育委員会が「親子でおしごと体験ツアー」や「ふるさとキャリア教育CMコンテスト」、「ふるさとキャリア教育フェスティバル」など、さまざまな場所でたくさんの経験や教養を得られるような機会を設けていることにとっても驚いた。
- ・展示コーナーや体験のブースが充実していた。
- ・子どもは企業の各ブースで体験して、とても楽しんでた。



## 5 フェスティバル全体に係る感想

- ・鳥取の企業について、理念や業務内容だけでなく、働きがいや鳥取に対する思いなどを聞くことができ、自分の鳥取に対する思いや県内の企業に対する思いに変化があった。
- ・パソコン、タブレットが主流になっている今の時代に、今回のようなイベントで自分たちの成果が評価してもらえるのはよかった。
- ・今後、おしごと体験ツアーやCMコンテストのような鳥取について新たな発見ができるような取組を継続的に行ってほしい。
- ・今回のフェスティバルのようにたくさんの人たちで鳥取の魅力を共有できるイベントをぜひやってほしい。

## 6 今後の取組

広く県民にふるさとキャリア教育の取組やふるさと鳥取の魅力や良さを広げる機会を設け、さらなる周知を図っていく。

- ・本フェスティバルの様子を受賞作品とともに、鳥取県教育委員会のホームページ等で発信する。
- ・「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト」の受賞作品を今後開催する様々なイベント、研修会等の際に上映・紹介する。